



社会福祉法人

大村子供の家



自然災害について

自然災害とは、地震・津波・洪水・土砂崩れ・熱波などに加え、伝染病も含むと言われています。近年、南海トラフ巨大地震の恐れや、地球温暖化・海面上昇に伴う巨大台風や集中豪雨の発生が世界的に問題になっています。大村子供の家では、災害対策として本体施設では月に1回の避難訓練、各ホームでは3か月に1回の避難訓練、本体施設での食料や備蓄品の確保、消防署立ち合いでの消火訓練、救命救急講習の受講、災害マニュアルの作成、感染症フローチャートの作成、等に取り組んでいます。各ホームには、災害リュックを置き有難の際はすぐに持ち出せるよう対策を取っています。

多忙な毎日の中、災害対策を行う時間は少ないかもしれませんが、ご家庭でも避難経路の確認や災害リュック、備蓄品の確保、家具や家電の固定や補強を行うことで、万が一災害が起こった場合の被害を最小限に食い止めることができるかもしれません。それぞれが災害について考え、地球に優しい行動を取ることが、対策の第一歩ではないでしょうか。



備えあれば憂いなし！

名付け親募集

LOVOTがやってきた！

昨年、クラウドファンディングで実施された「全国の児童養護施設へLOVOT（ラボット）を贈ろう」プロジェクトの一環として大村子供の家にもLOVOTがやってきました。愛くるしい姿にとっても癒されていますが、困ったことに名前がまだ決まっておられません。名無しの権兵衛さんではかわいそうなのでぜひ素敵な名前を考えてほしいなと思っています。



LOVOT

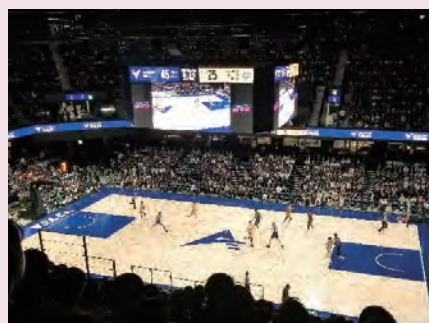
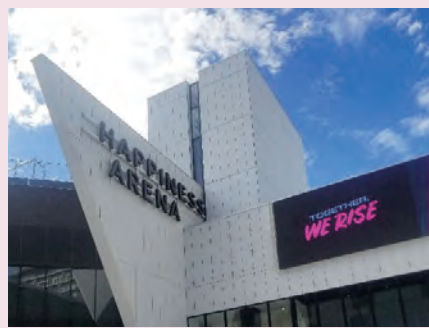
長崎スタジアムシティ誕生！

10月、長崎市にサッカースタジアム、ホテル、アリーナ、商業施設などさまざまな施設を合わせた長崎スタジアムシティが誕生します。こけら落とし公演として長崎出身のスター福山雅治さんの無料ライブが開催されることもあり、県民をあげてワクワク感が盛り上がっています。一足先に9月14日、ハピネスアリーナでバスケットボール男子Bリーグ1部の長崎ヴェルカの試合が行われました。

この日は長崎ヴェルカの背番号14番、高比良寛治選手の誕生日。ご自身の誕生日と背番号にあわせて毎月14日に大村子供の家に皿うどんのご寄付をいただいています。この日の試合にも招待をいただき6人が応援に行ってきました。ハピネスアリーナでの初試合ということもあり満員の観客で応援にも力が入ります。都会と比べ長崎ではイベントの機会も限られていますが、新しい施設ができることで身近な場所でさまざまな体験が増えると思うとうれしい限りです。



高比良寛治選手



SBI子ども希望財団 海外体験プログラム



公益財団法人SBI子ども希望財団様からのご招待により7/29~8/7の日程で大村子供の家から1名の子どもと1名の職員でアメリカ（シアトル、ロサンゼルス）を訪問しました。全国から11名の高校生と2名の引率職員、添乗員の方、SBI子ども希望財団の加賀屋様の総勢15名が集まり渡米。事前にオンラインミーティングをしていたものの羽田空港で初めて会った子ども達…「どんな子なんだろう？」「仲良くなれるかな？」とドキドキワクワクしている様子が伝わってきました。「大丈夫かな？」と心配していた引率職員も、驚くスピードで仲良くなる子ども達のコミュニケーション能力の高さには驚かされました。



スターバックス本社

羽田空港から約10時間の長時間フライトで疲れが見える子どももいましたが、アメリカの街並みを見てすぐに元気になっていました。シアトルではホストファミリー宅でのホームステイ、教会での英会話教室、パイクプレイスマーケット探索、スターバックス本社・ワシントン大学・任天堂アメリカの見学をさせていただきました。ほとんどの子どもが初海外！ホストファミリー宅での文化・風習の違いに驚いていたようで「朝ご飯はスムージーを作って食べたよ！」「家の中に靴が入ったよ、アメリカって感じた」「夕飯に出てくるお肉がお店とかで売ってあるサイズみたいで大きかった」と興奮気味に教えてくれました。4日間のシアトルでの生活を終え、ホストファミリーや現地ガイドの方との別れに涙する子どもも…そばで見ている職員もジーンとくるものがありました。ロサンゼルスへ移動してからはサンタモニカビーチ、チャイニーズシアター、アナハイムスタジアムでのMLB観戦（エンゼルスvsメッツ）、ディズニーランド探索をしました。日本とは規模の違う建物、外観、街並みに「うわー」「やばい！」「あれすごくない？」と盛り上がる子ども達は本当に子どもらしくはしゃいでいました。野球観戦が初めての子どもも多く、周りの観戦客の熱気に押されている場面もありましたが少しずつ慣れ終盤には点数が入ると「うおー」「イエーイ」とノリノリの子ども達でした。試合後の花火にも大興奮！満足気な表情でホテルへ帰りました。待ちに待ったディズニーランド探索では朝食時からハイテンションの子どもが多く楽しみにしているのが伝わってきました。「乗り物苦手な子もいるし…どう動こうか？」「ここ〇〇ちゃん好きそう」など周りを気遣いながら楽しんでおりさすが高校生！と思わせられました。約12時間のフライトで日本に戻ってからは飯田橋で行われているイングリッシュキャンプに参加させていただきアメリカでの経験を話させていただきました。自分たちの言葉で堂々と話しておりかっこよく見えました。今回の経験で将来の夢が変わった子もおり良い経験をさせてもらえたからだろうと思います。



スーパーマーケットで買い物



サンタモニカビーチ

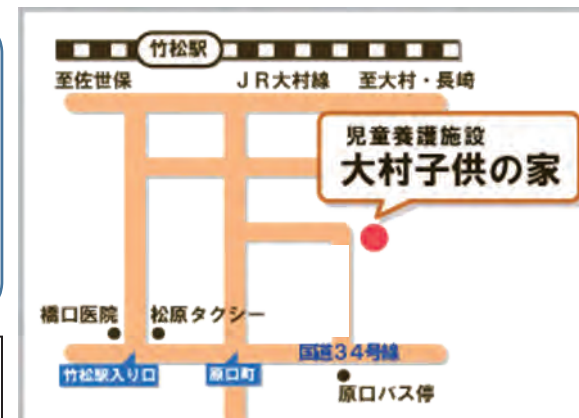
行事予定

- 10月・・子供の家指導監査(9日)、キッズランド指導監査(10日)、子供の家登山(12日)、野岳散策(上旬・b&g)、稲刈り(14日)、キッズランド運動会(26日)、出島RC主催施設対抗スポレク(27日)、子供の家)
- 11月・・キッズランド遠足(8日)、法人秋祭り(16日)、児童家庭支援センター全国大会@三重(20-21日)
- 12月・・大村市子育て支援センター合同会議(16日)、キッズランドクリスマス会(20日)、b&gクリスマス会、キッズホームお楽しみ会(未定)、b&gウィナー手作り体験(27日)、子供の家餅つき(28日)

編集後記

先頃、スマートフォンアプリのインスタグラムがティーンアカウントを導入するというニュースが流れました。18歳未満の利用についてさまざまな制限を設ける機能が新しく追加され、未成年者の利用に対する保護者の不安に寄り添った内容となっています。有害サイトのフィルタリング機能など保護者が未成年者の利用に制限をかけることも必要だとは思いますが、「臭い物に蓋をする」的な考えではなく、どうして有害なのか、トラブルの回避策、対処策も子どもと一緒に考えていかなければと思います。それでも企業側がこうした対策を打ち出してくれることはちょっと安心なことですね。KK

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町591番地2
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661



～プール！バス！デイキャンプ！
楽しかった夏休み！～

暑かった今年の夏！b&gおおむらの子供たちも毎日「暑い暑い」といいながら様々な遊びや体験をして楽しい夏休みを過ごしました！

大村市内 路線バスの旅

夏休みの間、市内路線バスが乗り放題になるこども定期券を利用し大村市内のあちこちにお出かけしました。事前に乗り方やマナーをレクチャーし、時刻表の時間に合わせてバス停へ向かいます。空港やイオンに行ったり、新大村駅に向かうために新しくできた循環路線に乗ったり。自家用車とは違った高い位置からの車窓の風景を楽しみました。



大きなプール登場！

b & g おおむらに直径メ3.6メートルの大きなプールがやってきました。お水がなんと最大6トンも入ります！ジャブジャブとお友だちと水をかけあったり潜ったりと大歓声！b & g おおむらの夏の名物になりそうです。



黒木デイキャンプ

8月、黒木の山小屋でデイキャンプを行いました。少しひんやりとして気持ちいい山の空気の中、川で泳いだあとは、お楽しみのバーベキュー！たくさんの保護者さんにもご参加いただき、みんな満腹で楽しそうでした！



児童養護施設 大村子供の家 ～カンボジア・球技大会～

昨年に引き続き今年もCBWスタディーツアーに参加させて頂きました。今年度はカンボジアでした。全員が海外初めてであり、中には初めて飛行機に乗る子どももいました。カンボジアの子ども達との交流会では、施設からの出利物で、クメール語を使った自己紹介と【でんでらりゅうば】の手遊び・折り鶴の紹介を行い、1人1羽ずつ鶴を折り渡しました。

グループ別探究活動では、決めたテーマを基に王宮やセントラルマーケット等に行きました。値引きを頑張っている子どももあるグループでは【初体験】というテーマで、トゥクトゥクに乗ったり、カンボジアの果物に挑戦したりしていました。日本と違いバイクの交通の多さやクラクションを鳴らす回数の多さに驚く子ども達もいました。

他施設の子ども達とも仲良くなり、4日間貴重な体験をすることが出来ました。子ども達からは「楽しかった！また行きたい！」と言う声が沢山上がっていました！



長崎県児童福祉球技大会

第75回長崎県児童福祉球技大会が実施されました。子ども達は去年の雪辱を果たす為、高校生を中心に小中高12名で大会に挑みました。試合はタイブレークまでもつれ込み、子ども達の勝ちたい気持ちが勝利9対5で勝利する事ができ8月22日～24日67回九州地区大会 in 熊本に出場する事が出来ました。

夏休みを削り、職員と子ども達で暑い中、練習を重ねてきました。試合の方は皆さんの声援を受け県大会より白熱した試合を行いました。相手は強く勝利する事は出来ませんでした。3か月間、一つの目標の為に職員と子ども達で汗を流した事は、夏の良い思い出になったのではないのでしょうか。



認定こども園 キッズランド

～夏のおもいで～

7月から始まったプールと水遊び♪
お気に入りの水着を着て、どんな遊びをするのか
わくわくの子供達でした！
暑い夏にはなんといっても水遊びが最高です♪



ポテトには
ケチャップでしょ

アイスクリームおい
しいよ♡

クレープひとつく
ださい！

チョコバナナ
売り切れちゃいますよ～！

ミニトマト、はいどうぞ♪

夏といえば…お祭り！お祭りと言ったら出店♪
キッズランドには、たくさんのお店屋さんが並びました。
どれを買うのか嬉しそうに選び、買い物袋にはあふれそ
うなぐらいのおいしそうな食べ物が！大きな声で「いら
しゃいませ～」とかわいい店員さんもいましたよ♡

小規模保育園 キッズホーム



1,2歳児の子ども達は、大村ポ
ート内にある「Gruunおおむら」へ
お出かけしてきました。水遊びの
コーナーもあり、戸外で体を動か
しながら楽しく遊んできました♪
充実した大村市の施設に子ども
達の成長を支えてもらっていま
すね(*^-^*)

夏の経験として、『夏祭りごっこ』を行いました。わたがし
にアメリカンドック、くじ引きにアイスクリームなどたくさ
んの屋台を回ってお買い物を楽しみました。2歳児のお友
達は、『いらしゃいませ～』と売り子さんも上手にしてく
れましたよ！！最後は、1,2歳のお友達の「おみこし」。飾
りは、全園児写真付きスマイルひまわり♪大きな声で
「わっしょい！！」と掛け声を上げながら、敷地内を担いで
歩きました。園長先生にも見ていただき、たくさん褒めて
いただきましたよ。暑さも吹き飛ばす元気な子ども達です。